

災害に強く、質の高いサービスを提供できる新庁舎を

本年1月～2月に行いました市庁舎整備に関する説明会やフォーラムでは、たくさんの方の貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。

市民みなさんのご意見、市議会のご意見などを踏まえ、本年3月末には基本方針を決定する予定です。多くのみなさんからのご意見をお待ちしています。

問い合わせ・意見提出先

市役所本庁舎財産管理課 0857・20・3112
 0857・20・3040 zaisankan@city.tottori.jp

新庁舎建設に関する基本方針(素案)の概要

新庁舎の基本理念

本市の将来像である「人が輝き まちがきらめく 快適・環境都市 鳥取」の象徴となる新庁舎をめざします。

新庁舎は、市民が親しみとぬくもりを感じる交流の場となるとともに、効率的な業務執行により、市民に質の高いサービスを提供することのできる拠点で、災害にも強い施設とし、市全体のまちづくりや活性化に大きな役割を果たすものにします。

庁舎の新築・統合

市民サービスの一層の向上や後年度の二重投資の回避、有利な財源の活用による財政負担の軽減などの理

由で、平成26年度中に庁舎を新築し、分散している本庁機能の統合を実現します。

庁舎の統合の範囲

6カ所に分散している本庁機能を1カ所に統合し、ワンストップサービスを本格的に実現します。

駅南庁舎は、庁舎として有効利用します。

また、各総合支所は、今後とも存置します。

建設地の決定及び関係者との調整

新庁舎の建設地は、鳥取駅周辺とします。

事業の実施にあたって必要な関係者との調整は、基本方針決定後速やかに行います。

建設費などの経費と財源

無駄のない建築計画で、工事費の縮減を図るとともに、

省エネルギー・長寿命化対策などを行い、将来の維持管理費を最小限に抑えます。

建設費の財源については、健全な財政運営を堅持しつつ、国の補助金や合併特別債などを活用し、後の世代の負担を最小限にします。

新庁舎に求められる新たな機能

市民が気軽に交流し、協働のまちづくりが進む多目的スペースの確保や、観光・行政情報などを幅広く提供できる情報発信拠点の整備、LEDや太陽光発電の導入などにより、人と地球に優しい庁舎を実現します。

工事の地元発注と地域経済効果

新庁舎の建設は、可能な限り地元発注とします。

新庁舎の建設が、周辺に新たな民間投資を呼び込み、中心市街地のにぎわいや、地域経済の活性化、地域における雇用の拡大を図ります。

跡地・空きスペースの利活用

市民アンケートの意見を参考に、民間利用を含めて幅広く検討し、特に、本庁

舎と第二庁舎の跡地利用は、早期に方向を取りまとめます。

市民の意見の反映

基本計画の策定や実施にあたっては、市民参画の機会を十分に設け、市民の意見を反映させます。

市議会などの意見を踏まえた適正な事業実施

市議会や市議会の調査特別委員会、鳥取市庁舎整備に関する検討委員会」における、これまでの検討結果や今後の検討を踏まえて、引き続き、この事業を適正に実施してまいります。

全文は、市ホームページなどで公表しています。



市庁舎整備に関するフォーラム(2011.2.12)

みなさんの疑問にお答えします

問1 なぜ今、新庁舎を建設するの？今ある庁舎を改修すればいいのでは？

答1 庁舎の耐震診断で耐震対策が必要となったためです。今の本庁舎は建築後46年が経過し、老朽化も進んでいます。改修しても建物の寿命は延びないので、いずれ建て替えることになり、二重の投資になります。

平成26年度末までに新築すれば、国の有利な財源が活用できます。建設の先送りによって大きな負担を次の世代に残すことは避けるべきです。新築の場合、6カ所にまとめることで場所もわかりやすくなり、市民サービスの向上と、効率的な業務執行が実現します。

問2 なぜ、鳥取駅周辺に建設するの？

答2 鳥取市全体の中核で、公共交通機関などの利便性もよく、だれでもが集まりやすいこと、周辺の商業・業務施設の整備とあいまって、本市の魅力・活力の向上が期待できることからです。

昨年実施した市民アンケートでは、6割超の人が「鳥取駅周辺がよい」、2割弱の人が「現本庁舎敷地がよい」と回答されています。

問3 既存の庁舎の利活用は？また跡地・空きスペースはどうするの？

答3 市民アンケートの意見などを参考に、有効活用や民間への譲渡・貸付な

どを検討し、新たなサービスの向上や市の収益増につなげます。特に、本庁舎と第二庁舎の跡地利用は、早期に方向を取りまとめます。

駅南庁舎の1階には、乳幼児健診や予防接種を行っている、さざんか会館内の中央保健センターを移転し、現在の駐車場不足の問題を解消します。さらに、2階の中央図書館を、1階の一部にも広げるなど、駅南庁舎を有効活用します。



新庁舎建設のイメージ

このイメージは、建物のボリュームを示したもので、実際の建設をデザインしたものではありません。

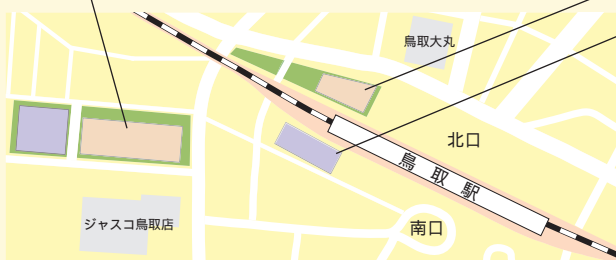


市営幸町駐車場に建設した場合



鳥取駅北口に建設した場合

駐車場は、現在検討中の公共立体駐車場との一体整備を想定



このイメージは、「鳥取市庁舎整備に係る基礎調査報告書」に基づき作成しました。「鳥取市庁舎整備に係る基礎調査報告書」は、市役所本庁舎・駅南庁舎・各総合支所・各地区公民館・市ホームページでご覧いただけます。